

# 水産庁

[ホーム](#) > [分野別情報](#) > [捕鯨の部屋](#) > 第24次南極海鯨類捕獲調査の切り上げについて

## 第24次南極海鯨類捕獲調査の切り上げについて

南極海において実施されておりました第24次南極海鯨類捕獲調査(平成22年度)については、2月18日、乗組員の生命・財産及び調査船の安全を確保する観点から、やむを得ず切り上げることとなりましたのでお知らせします。

第24次南極海調査捕鯨の切り上げについての詳細は[こちら\(PDF:33KB\)](#)

第24次南極海鯨類捕獲調査に関する妨害活動については[こちら](#)

### — お問い合わせ先 —

水産庁  
資源管理部遠洋課  
代表:03-3502-8111(内線6724)  
ダイヤルイン:03-3502-2443  
FAX:03-3591-5824

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



[ページトップへ](#)

Copyright:2007 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(代表)

水産庁

## 第24次南極海鯨類捕獲調査切り上げについて

平成23年2月  
水産庁

### 1 調査の切り上げについて

- (1) 反捕鯨団体シーシェパードは、今期の南極海鯨類捕獲調査においても、妨害活動を行った。こうしたシーシェパードによる妨害活動は、調査捕鯨に従事する我が国の船舶及び乗組員の生命・財産を脅かす危険な行為であり、断じて許されるものではない。
- (2) 我が国は、外交ルートを含むあらゆる機会を通じて、再三、関係国に対し働きかけを行ったが、母船である日新丸はシーシェパード船舶(ボブ・バーカー号)の追航を受け続け、船団の安全を確保することが困難となった。
- (3) さらに、もう一隻(スティーブ・アーウィン号)が現場にいつ到達してもおかしくない状況となったため、2月18日(金)、乗組員の生命・財産及び調査船の安全を確保する観点から、やむを得ず今期の調査を切り上げることにした。

### 2 調査概要

- (1) 実施機関：(財)日本鯨類研究所
- (2) 調査船団の構成：
  - ・日新丸(8,044トン 乗組員数119名)
  - ・勇新丸(720トン 乗組員数21名)
  - ・第二勇新丸(747トン 乗組員数22名)
  - ・第三勇新丸(742トン 乗組員数22名)
- (3) 調査船団の出港日：平成22年12月2日
- (4) 調査海域：南緯60度以南の南極海(東経35度以東、西経145度以西)
- (5) 捕獲頭数：クロミンククジラ 170頭(計画：850頭±10%)  
ナガスクジラ 2頭(計画：50頭)

### 3 今後の予定

調査船団は、3月中下旬に日本に帰港の予定(入港先は未定)。